

由利

立教186年

令和5年

12月号



由利会長、認定講座挨拶風景

1ヶ月間の主な歩み

十二月

- 一五日 教務支庁ひのきしん
- 一九日 北蒲原分教会月次祭
- 二二日 大教会月次祭
- 二六日 本部月次祭
- 二九日 大教会役員当番

十一月

- 二日 支部婦人会例会、勉強会(第二班)
- 三日 支部例会(由利分)
- 五日 お願いとめ(十三時半)
- 七日 おさづけ取り次ぎ日
- 一三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

今月の言葉は、先月に引き続き、道友社編「真実の道」より抜粋致します。

柳井徳次郎 「かりものの理」

話はよく分かる。しかし、これが一時的だけならつまらない。一日中、その夜寝るまで、万事に、この感謝がついていなければうそである。人に話をする、相手の顔が見られる、うれしいことだ。声も出る、耳も聞こえる、お茶も飲ましていただける。

一日のなかの、一切のわが動作に、かりもののありがたさがありがたく感謝できてこそ、本当に、私はかりものの理が分かりました、と言えるであろうと思う。

昔の先生方はよく仰せられる。

何も要らんで。かしの・かりもの、八つのほこり、十全の守護、これさえできればおたすけできるのや。そして先生方のお話を聞くと皆、

奇跡的なおたすけばかりである。一度のおさづけで、見えなかった目が見えるようになった、立たなかった足が立った等々と、うそのような話ばかりを聞かされる。

決してうそでもない、ほらでもない。A氏が、この悟りからおさづけの百幾度目かにご守護いただいた事実から、そして私のまだ五十日余りの体験から、目の見えなかった者が目の開いたときの喜びで物を見えるようになったとき、一度のおさづけで見えなかった目も見えるようになる。ご守護を頂けるのだ、という確信を得た。歩くことができない者の所へおたすけに運ぶ長の道を歩いてゆく。ああ、うれしいことだ。自分の足は、いまこうして動いている。

一步の足の動きにも限らない喜びが湧き上がる。いまおたすけに運ば

していただいたく、あの人が立ったときのうれしさ、そんな喜びを抱いておたすけに行く。きつとご守護がある。

「なむ天理王命」。三度、三度、三度。九度のお取次ぎで足は立つのだ。先生方はよく言われる。

「かりものの理は何百篇聞いても結構や。これさえ分かればいい」
本当に、こんなうれしい話なら、何度聞いてもうれしい。聞いていること、それ自体がもう喜びである。……うれしい私は、うれしさを人に伝えたくて仕方がない。三つ子の言うことを、ほほ笑ましく皆さま方に聞いていただきたいと念願する次第である。

不登校生徒のお助けを目指して

不登校支援相談員認定講座開催

去る十一月二十六日午後二時から二日間に渡っておぢばの敷島詰所において、第六回不登校支援相談員認



定講座が開催されました。

皆さんご承知の当教会で運営している由利明誠高等学院は、平成十五年に設立されました。

その後、平成二十四年頃不登校のお助け活動を始めたいと熱望されておられた杉江健二さん(甲賀部属、美張分教会長、名古屋市在住)という方が、同学院を設立された由利の会長さんに是非お会いしたいという事で、会長さんがおどば滞在中に訪ねて来られ、(その時、学院長である由利道の会長さんもおられたそうですが)その時の話し合いで三人がすっかり意気投合し、おどばで不登校の支援活動しようという事になったそうです。

それから炎上するが如くスタッフが集まり、会長さんを代表として翌年不登校支援相談員協議会が設立され、

平成二十五年第一回不登校支援相談員認定講座が開催されました。

講師は、『登校拒否』という表現を『不登校』という言葉に切り替えた同分野での第一人者であり、ユーモアがあつて出席者を惹きつけるような話をされる“花輪敏夫先生”という大学教授です。その講座を受講する事によって“不登校支援相談員”という資格を得られるわけですが、今回が第六回目で、仁賀保の会長さん、亀田町の奥さん、又有難くも上級北蒲原分教会の奥様にも受講頂き、総勢四十五名の方々に受講頂きました。

同会の活動は、主に由利道の会長さんが主軸となり、それにスタッフの方々が強力に支援されて成り立っているそうです。現在小中学校の不登校の生徒の数は、約三十万人と倍増しております。このような活動を通して、不登校の生徒のお助けにいくらかなりとも貢献出来たら有り難い事と思わせて頂きます。

教務支庁清掃ひのきしん

十一月十五日午前十時より教務支庁清掃のひのきしんを由利支部でさせて頂きました。

神殿内の掃除や、障子の張り替えなどをおこない、その後教務支庁で昼食を食べ、解散となりました。大変お疲れ様でした。



☆これからの行事☆

十二月十六日(土) 九時半～
婦人会恒例の大掃除、教会神殿の大掃除をさせて頂きます。何卒ご協力よろしくご協力お願いします。

由利分教会元旦祭ご案内

令和六年元旦午前十時三十分より執行させて頂きます。元気に新年を迎えさせて頂ける事の御礼と、結構に新たな一年を迎えさせて頂ける事を祈願してつとめさせて頂きます。

春季大祭祭典役割表

神殿講話 北蒲原分教会長様

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は、**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

ておどり												会 長	祭主
地方(主)	地方(副)	笛	チャンポン	拍子木	太鼓	すりがね	小鼓	琴	三味線	胡弓			
北蒲原会長	利翔布	亀田町	雄物川	由利道	上之浜	由利東布	東滝沢	佐々木めぐみ	松田理奈	小川道子	木内美歩	齋藤清一	由利道
仁賀保	雄物川	佐々木義實	齋藤賢爾	小林大晃	由利東布	佐々木由明	斎藤清一	中村柳子	豊島末子			前 半	賛 者
東滝沢(前)	亀田町	佐々木良美	佐々木素子	伊藤伸	由利東布	豊島栄二	豊島優	小野繁樹	桑原廣	中村喜正	伊藤一男	小川心	指図方
会 長 夫 人	小松敬子	伊藤奈律子	豊島絢子	矢島町	会 長 夫 人	東滝沢	雄物川	由利道	佐々木由正	佐々木良美	佐々木素子	豊島絢子	仁賀保
坐りづとめ	木内教子	伊藤奈律子	豊島絢子	矢島町	会 長 夫 人	東滝沢	雄物川	由利道	佐々木由正	佐々木良美	佐々木素子	豊島絢子	仁賀保
亀田町	齋藤清一	小野恭和	齋藤清一	前 半	坐りづとめ	木内教子	伊藤奈律子	豊島絢子	矢島町	会 長 夫 人	東滝沢	雄物川	由利道

部内だより

矢島町分教会

矢東布教所の大祭二十五日に行かせて頂きました。

仁賀保分教会

会長は十一月二十六日、二十七日おちばで不登校支援相談員認定講座を受講し認定証を取得いたしました。

由利道分教会

誠が二年間の本部青年会派遣を終えオーストラリアから帰って来ました。よろしく願い致します。